

第3回広島大学・国立特別支援教育総合研究所 ジョイントセミナー (第2次案内)

ダイバーシティ、インクルージョンと ウェルビーイングの新たな連携

教育・医療・経済 が連携する新たなダイバーシティ、インクルージョン、エクイティ、アクセシビリティを考えます。これらの多様な視点を学び、サポート・共生に生かす新たな可能性を探りませんか？

参加費
無料

開場9:00

2024年11月23日(土) 9:30~16:30

ANA クラウンプラザホテル広島 3階 オーキッド

要申込

オンライン
配信あり

日英
同時通訳
あり

手話通訳
あり

9:30 開会の挨拶

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 機構長 鈴木 由美子 氏
国立特別支援教育総合研究所 理事 清重 隆信 氏

9:45 基調講演 1

日本語通訳あり

標本調査によるウェルビーイングの測定：展望と課題
ロンドン大学 経済学部 助教 オックスフォード大学 研究員 Alberto Prati 氏

10:40 基調講演 2

日本語通訳あり

Z世代：高等教育におけるウェルビーイングと公平性への道程
コロラド大学ボルダー校 ヘルス&ウェルネス担当 副学長 Jessica Doty 氏

11:25 基調講演 3

ゲノム医療がもたらすがんの治療やリスク評価と
ウェルビーイング

広島大学病院ゲノム医療センター・遺伝子診療科 教授 檜井 孝夫 氏

12:30 ランチタイムイベント

Insheart (インスハート) & えんぜるふいっしゅ どっこいしょ

13:30 基調講演 4

学校現場で医療との連携が必要な子供たちの
ウェルビーイングをめざして

国立特別支援教育総合研究所 西日本ランチ広島オフィス
総括研究員 大崎 博史 氏

14:25 ゲストアーティスト講話

医療と音楽の観点からのウェルビーイング

Insheart (インスハート)

15:00 パネルディスカッション・Q & A

日本語通訳あり

ファシリテーター：
広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室長 川合 紀宗 氏

16:15 開会の挨拶

広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構 ウェルビーイング推進室長 川合 紀宗 氏

参加対象：一般の方、ウェルビーイングに関心を持つ
企業経営者・研究者・学生、教育・医療・福祉
関係者、行政関係者

定員：対面 200名 オンライン 500名

お申込方法：

二次元コードまたは URL から申し込み
オンライン参加の方には、11月20日(水)までに
セミナー招待 URL (Zoom) が届きます。

右記二次元コードからもしくは
URL からお申込みください。

(申込締切：2024年11月15日(金))

※座席に限りがあるため定員になり次第
申込終了となる場合があります。

お申込 URL：<https://forms.office.com/r/rRQP0bJNdY>

お問い合わせ：d-and-i-event@hiroshima-u.ac.jp

主催：広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構
ウェルビーイング推進室

共催：国立特別支援教育総合研究所

協力：日本ダウン症協会 広島支部 えんぜるふいっしゅ

後援：内閣府(申請中) 文部科学省 こども家庭庁(申請中)

広島県教育委員会 広島市教育委員会 東広島市教育委員会

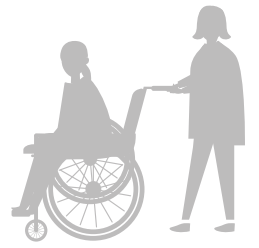
ウェルビーイング学会 中国新聞社

NHK 広島放送局 RCC 中国放送 広島テレビ放送

広島ホームテレビ テレビ新広島 広島 FM 放送



ダイバーシティ、インクルージョンと ウェルビーイングの新たな連携



9:30 開会の挨拶

9:45 基調講演 1

標本調査によるウェルビーイングの測定：展望と課題

ロンドン大学 経済学部 助教
オックスフォード大学 研究員

Alberto Prati 氏

主観的満足度データの分析において、記憶バイアスを考慮して分析精度を向上させる研究を行っている。また、ウェルビーイングと環境配慮行動、インフレによる不平等の関係に加え、人生の満足度や幸福感、信念や記憶の形成にも注目しており、現在は、人生

満足度の測定方法の改善、観察できない不平等の測定、時間選好の正確な推定技術の開発に取り組んでいる。

10:40 基調講演 2

Z世代：高等教育におけるウェルビーイングと公平性への道程

コロラド大学ボルダー校
ヘルス・ウェルネス担当 副学長

Jessica Doty 氏

2023年4月にコロラド大学ボルダー校のヘルス&ウェルネス担当副学長に就任。2011年に同大学に着任後、学生指導部門長やヘルス&ウェルネス管理サービス部門ディレクターとして要職を歴任。保健

センターでの医療費請求システムの導入、パンデミック対応規定の実施、障害のある学生向けのテストセンター設立など、数々の施策を主導した。また、教職員支援プログラム（FSAP）の統合を含むヘルス&ウェルネスサービスの再編も担当している。

11:25 基調講演 3

ゲノム医療がもたらすがんの治療やリスク評価とウェルビーイング



広島大学病院ゲノム医療センター・
遺伝子診療科 教授

檜井 孝夫 氏

1989年に広島大学を卒業後、5年間の外科臨床研修を修了。その後、広島大学大学院にて、RASシグナル伝達に関する研究で博士課程を修了。ミシガン大学でポスドク研究員として8年間、大腸癌関連遺伝子の研究に従事。2006年に日本に帰国し、外科医としての臨床と並行して、大腸癌および遺伝性腫瘍症

候群に関する研究を継続。2019年には広島大学病院の遺伝子診療科において遺伝医学の教授に就任し、遺伝医学の普及と教育の向上に努めている。

12:30 ランチャイムイベント

Insheart (インスハート) & えんぜるふいっしゅの パフォーマンス どっこいしょ



日本ダウン症協会 広島支部
えんぜるふいっしゅ

1990年、広島市児童総合相談センターにあるダウン症児のための療育指導機関「めだか教室」を母体として結成された親と子の会。結成以来、障がい児だけでなく、すべての子どもたちがいきいきと育つ社会を目指して、様々な活動を行っている。

13:30 基調講演 4

学校現場で医療との連携が必要な子供たちの ウェルビーイングをめざして

国立特別支援教育総合研究所
西日本ブランチ広島オフィス 総括研究員

大崎 博史 氏

専門は病弱教育、(知・肢・病の)重複障害教育。現在、病気療養中の高校生への教育保障プログラムの開発と小・中・高等学校等における合理的配慮の推進や教科指導上の配慮、知的障害のある子どもの「よさ」を生かした自立活動の指導等についての研究を

行っている。また、適応面や心理面、行動面に困難のあるところの病気のある児童生徒への教育支援や医療的ケアの必要な児童生徒の教育支援についての研究を進めている。

14:25 ゲストアーティスト講話

医療と音楽の観点からのウェルビーイング



Insheart (インスハート)

医療で身体を治すだけではなく、音楽を通してその方の心まで癒したいという思いから活動を開始した、現役医師による音楽ユニット。TBS「あさちゃん」、NHK「今夜も生でさだまさし」、全国のフジテレビ系列局にて一年間の密着取

材特番など各テレビ局で特集番組放送。武田鉄矢さんなど出演される映画「いのちスケッチ」主題歌を担当。ユニバーサルミュージック審査新人オーディションではグランプリを獲得。全国ツアーやフェス出演の他、病院や施設でのボランティアライブ、学校等での講演などで活動している。

15:00 パネルディスカッション・Q & A

16:15 閉会の挨拶

